

各 位

上場会社名	株式会社 南陽
代表者	代表取締役社長 武内 英一郎
(コード番号)	7417)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長兼経営企画室長 篠崎 学
(TEL)	092-472-7331)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月10日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	1,080	1,130	750	117.78
今回修正予想(B)	19,000	1,340	1,400	940	147.62
増減額(B-A)	—	260	270	190	
増減率(%)	—	24.1	23.9	25.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	17,460	1,120	1,225	805	126.44

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	2,350	2,450	1,630	255.98
今回修正予想(B)	39,300	2,550	2,600	1,750	274.83
増減額(B-A)	1,300	200	150	120	
増減率(%)	3.4	8.5	6.1	7.4	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	36,178	2,335	2,551	1,675	263.15

平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,700	720	510	80.09
今回修正予想(B)	14,600	850	600	94.23
増減額(B-A)	△100	130	90	
増減率(%)	△0.7	18.1	17.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	13,095	776	543	85.38

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,200	1,360	930	146.05
今回修正予想(B)	30,300	1,450	1,050	164.90
増減額(B-A)	100	90	120	
増減率(%)	0.3	6.6	12.9	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	27,647	1,448	995	156.29

修正の理由

当第2四半期累計期間の業績(連結・個別)につきましては、九州地区への度重なる災害の発生に伴う復旧工事が継続して実施される中、建設機械事業においてレンタル機械の稼働率が向上するとともに、産業機器事業においては生産部品・消耗部品の販売が好調に推移したことにより、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

通期の業績(連結・個別)につきましては、建設機械事業においてレンタル部門が好調を維持することに加え、産業機器事業において電子部品・半導体業界への設備機械の販売が好調に推移する見通しであることから、前回発表予想を上回る見通しであります。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績につきましては、今後、様々な状況によって予想数値と異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成30年5月10日発表)	—	15.00	—	49.00	64.00
今回修正予想	—	15.00	—	54.00	69.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成30年3月期)	—	15.00	—	54.00	69.00

平成30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 51円00銭 記念配当 3円00銭

修正の理由

当社は経営の合理化、効率化を推進し、収益力の向上、財務体質の強化をはかるとともに、安定配当を維持しながら連結純利益の状況に応じて配当額の向上に取り組むため、配当性向については連結純利益の25%程度を維持し、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

この度の業績予想修正に伴い、期末の配当予想について修正させていただきます。

以 上